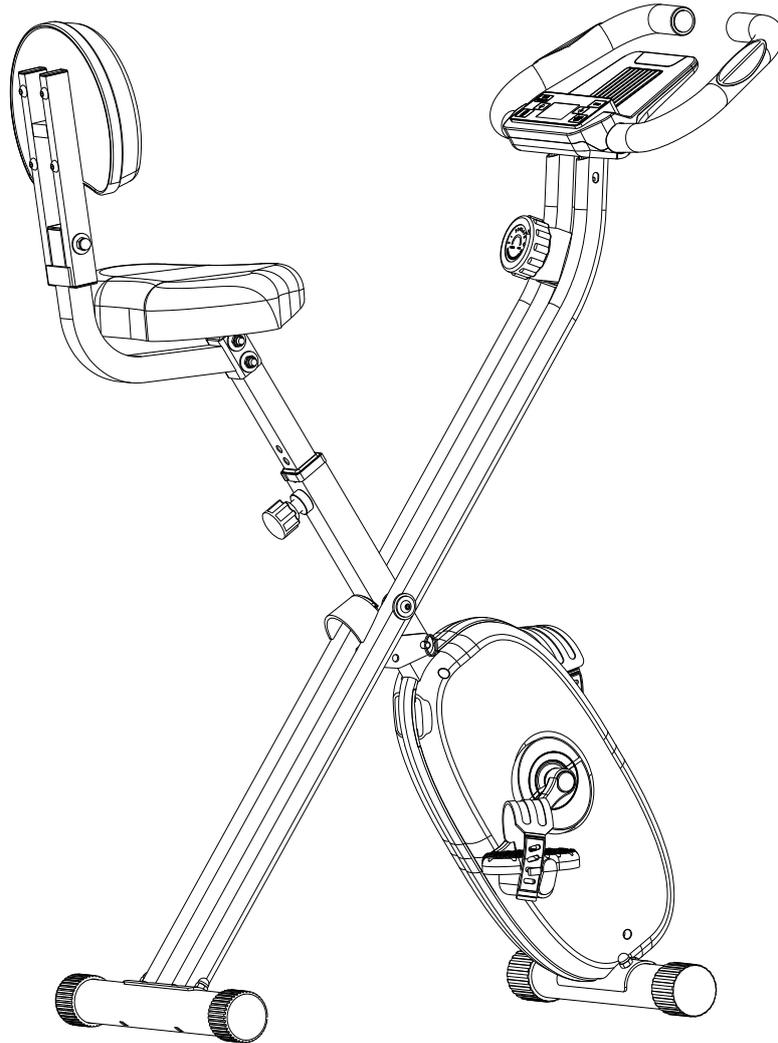




## エクスバイク（家庭用） DK-662H

### 取扱説明書



この度は【エクスバイク DK-662H】をお買い上げいただきまして、誠に有難うございます。

- ◎ ご使用前にこの説明書を最後までお読み頂き、内容をよく理解されてから正しくご使用下さい。
- ◎ 本書の巻末に保証書がついていますので、手近なところに大切に保管して下さい。
- ◎ ご不明な点がある場合その都度読み直して頂き、正しくご使用下さい。
- ◎ 本機は家庭用です。改良のため、デザイン・仕様を一部変更している場合があります。ご了承下さい。
- ◎ 本機は家庭用※として軽頻度の運動向けに開発・設計しています。

※設計上、トレーニングジム・介護・福祉・教育の現場、ホテル・マンション・オフィスなどの共用設備の使用は想定していません。保証の期間・内容に影響しますので予めご理解下さいますようお願い申し上げます。

※本書に記載されている数値は、実数と多少の差異が生じる場合があります。予めご了承下さい。

## 安全上の注意事項

取扱説明書の注意及び警告内容は、危険の度合いによって2段階に別れております。記載されている内容をよく理解していただき、取扱説明書に従ってご使用下さい。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守って下さい。



**警告** 誤った取扱いをすると人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容



**注意** 誤った取扱いをすると人が障害を負う可能性及び物的被害の発生が想定される内容



**警告**

- 1) 機器を組み立てて使用する前に、取扱説明書の内容をすべてお読みいただくことをお願い致します。機器を正しく設置し、維持し、使用するだけで、安全にトレーニング効果が得られます。
- 2) 使用者が投薬を受けており、治療や心拍数、血圧、およびコレステロールレベルに影響を与える場合、健康や安全性に基づいて医師に相談してから運動を行って下さい。
- 3) 一般的なトレーニングの際に頭痛、胸の圧迫感、不整脈、息切れ、眩暈（めまい）、吐き気の傾向がある方は、事前に体調ならびに機器の状態を医師へ相談のもと、トレーニングを続けるのに障害がないことを確認した場合にのみご利用下さい。
- 4) 無理をせず、軽い負荷から開始して下さい。急激な運動は体に負担を与えますので、少しでも異常を感じたら運動を中止して医師にご相談下さい。
- 5) お子様の本機で遊ばないようにして下さい。また、使用中はお子様が近づかないようにして下さい。お年寄りの方が運動されるときには、必ず付添の人をつけて下さい。
- 6) お年寄り・体の不自由な方、病気をお持ちの方など（心臓病・高血圧・糖尿病・呼吸器疾患・妊娠中・ペースメーカー・人工心肺装着の方等々）がご使用の場合、かかりつけの医師にご相談下さい。
- 7) 機器を平らな場所に置いて使用し、床やカーペットの表面の損傷を防ぐために保護マットを敷いて下さい。安全のために、訓練機器と障害物の距離は0.5メートル以上離して下さい。
- 8) 各部の機能が正しく作動しているかどうか、ネジ・ボルト等の緩みがないか、使用前に点検して下さい。
- 9) 本機を分解・改造しないで下さい。内部点検や修理をする際には当社までご相談下さい。同時に組み立てやメンテナンスのプロセスでノイズが聞こえた場合、また欠陥部品を見つけた場合は当社までご連絡下さい。
- 10) 乗降する場合には、ハンドルにもたれかかったり、使用中に周囲の人が製品及び使用者を押ししたり、引いたりしないで下さい。運動の妨げとなり且つ安全性を損ないケガをする場合があります。
- 11) 同時に2人以上で乗らないで下さい。人間以外の動物・物を載せないで下さい。



## 注意

### 使用上の注意事項

- 1) トレーニングの前後にストレッチ（準備体操）を行って下さい。（トレーニングをするたびに、筋肉はほんの少し傷みます。そのままにしておくと筋肉が縮み、その状態で数年間スポーツを行うと、筋肉が堅い弦の様に簡単に切れやすくなります。ストレッチは、必ずトレーニング前後に行う習慣をつけましょう。）
- 2) 食後のトレーニングは差し控えて下さい。（本来胃に流れるべき血液が流れにくくなり、消化に影響を与えます）食後2時間位あけてトレーニングを開始して下さい。
- 3) 本機のご使用時は必ず運動靴を履き、駆動部に巻き込まれる恐れのない（紐等のない）服装でご使用下さい。
- 4) 正しい使用方法以外でのトレーニングはおやめ下さい。
- 5) 本機は家庭用のトレーニング機器として開発しています。それ以外の用途で使用なさないで下さい。
- 6) 異物を製品内部に入れないで下さい。異物が入ったまま使用すると、故障の原因となります。
- 7) **体重 110Kg を超える方はご使用にならないで下さい。**
- 8) 速度 30km/h 以上での連続使用はおやめ下さい。
- 9) 60 分以上の連続しての使用はなさないで下さい。

### 保管上の注意事項

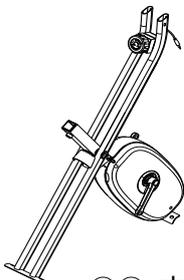
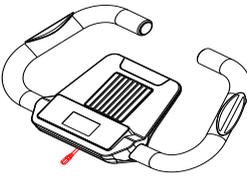
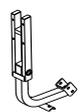
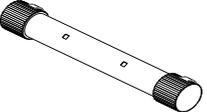
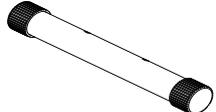
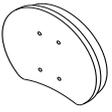
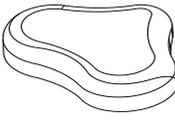
- 1) 幼児が触らないよう安全に管理して下さい。
- 2) ご使用前にはペダルや結合部分のガタつきや、緩み等がないよう確認して下さい。
- 3) 使用中の運動が十分確保できる水平な床面に設置して下さい。
- 4) 使用場所の周囲に物を置くと、思いがけないケガや事故につながりますので、ご注意下さい。
- 5) 組立ての際に、床を傷つける場合があります。布やカーペットなどを敷くなど、養生で床を保護して下さい。
- 6) 本機ご使用にあたっては、床保護を目的にマットの使用をお勧めします。
- 7) 本機を廃棄する場合は、各自治体の推奨する方法に従って処理して下さい。
- 8) ペダル等のラバーは消耗品のため、ご購入日より3ヶ月以上経過したものについては有償となります。
- 9) 次の場所に設置、保管しないで下さい。（サビの発生、負荷の調節不調、メーター等の故障の原因となります）
  - ・直射日光、暖房設備、火気のために著しく温度が上昇する場所
  - ・屋外の設備や浴室付近等の湿気の多い場所
  - ・磁気や電氣的雑音の発生しやすいものの近く

## 仕様

品名	エクスパイク (家庭用)	品番	DK-662H
パネル電池	市販の単四乾電池 x2 本 (マンガン推奨)	表示方式	液晶パネル
材質構造	スチールパイプ・ABC樹脂・ウレタン等	使用体重制限	110kg
負荷調整	手動 8 段階	連続使用時間	60 分
使用用途	家庭用フィットネスマシン	適応身長(cm)	155~190
製品重量	19kg	本体サイズ(cm)	96×46×112
梱包重量	21kg	梱包サイズ(cm)	118×43×21
心拍測定	ハンドグリップ式	折りたたみサイズ(cm)	56×46×132
製造国	中国	移動用キャスター	有
座席調整	床からサドルまでの高さ: 80cm~88cm(6 段階)		

## 主要なパーツ

ワンポイント この表には主要なパーツのみ掲載しています。部品の全体は次頁の一覧表にてご確認ください。

 ①② 本体	 ③ シートフレーム	 ④ ハンドル(パネル付)
 ⑤⑥ 背もたれフレーム	 ⑦ フロントスタンド	 ⑧ リアスタンド
 ⑨ 背もたれ	 ⑩ シート	 ⑩⑪ ペダル(L)
 ⑩⑫ ペダル(R)		

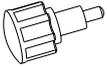
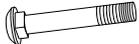
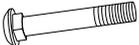
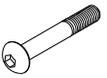
# ツールパックリスト

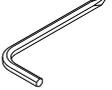
## ワンポイント

※前述の主要なパーツに仮止めされている部品があります。それらの部品を含め下記一覧に記載しています。

Step1～順番に進めながらご確認ください。

ツールパックにあるものはすべて組立の際に使う部品です。全てのパーツが揃っているかご確認をお願いいたします。

No.	パーツ名	パーツ画像	個数
⑫	ナイロンナット M8		2
⑭	ノブボルト		1
⑱	ボルト M8x50L		2
⑲	ボルト M8x65L		4
⑳	ボルト M8x45L		4
㉑	キャップナット M8		4
㉒	カーブワッシャ φ8.3 xφ22		4
㉓	ボルト M6		4

No.	パーツ名	パーツ画像	個数
㉔	ワッシャ φ6.5 xφ13		2
㉕	Sワッシャ 1(M8)		4
㉖	Sワッシャ 2(M6)		4
㉗	ワッシャ φ6.5xφ13		2
㉘	ワッシャ φ8.3xφ25		2
㉙	L字レンチ		1
㉚	ペダルレンチ		1

## 組立手順

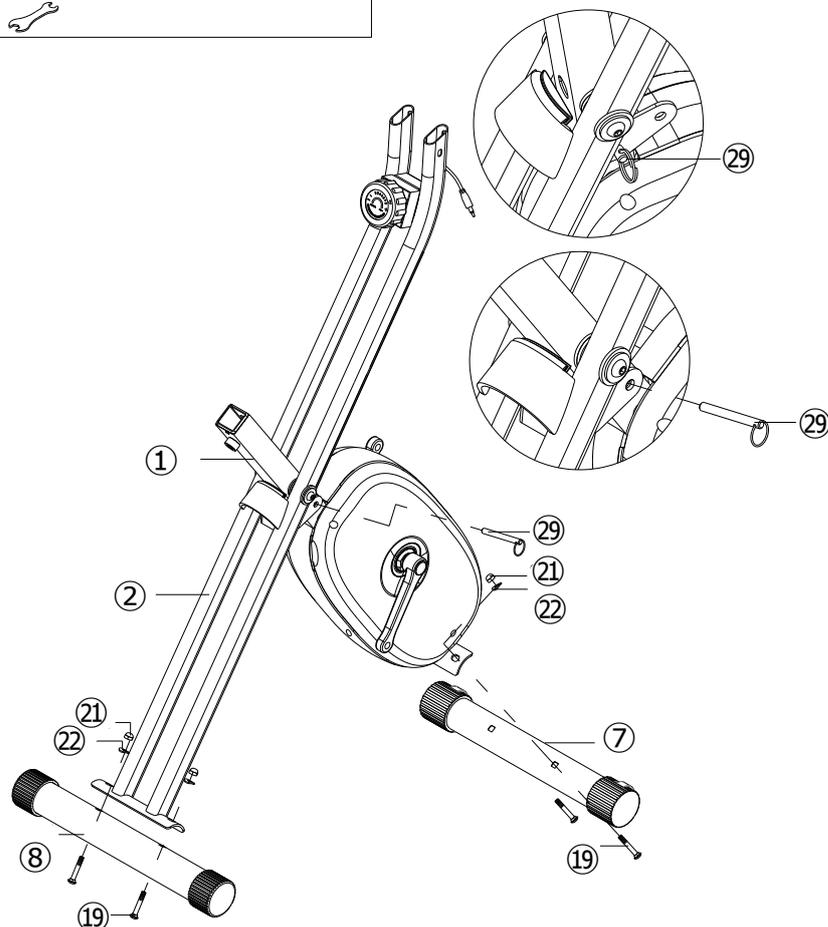
### ■組立を始める前のご注意

- ・作業をする前に、部品と必要な道具が全部揃っているかを確認して下さい。（本体などに仮止めしている場合もございます。ご注意ください。）
- ・本機を箱から出す場合、天地（上下）に注意して開梱し本体が床面と水平になる状態で組立を行って下さい。
- ・組立時、ボルトは仮締めにして、全体が組み上がってから増し締めして下さい。
- ・Step 1 から順番に組み立てて下さい。各パーツに、ボルト類が仮止めされている場合がある為です。尚、出荷時点で仮止めしたボルト類が、欠落しているケースが散見されます。梱包の内側もご確認下さいますようお願い致します。
- ・本体に仮止めしてあるネジ類を外す必要がある場合は、その部位の作業工程の直前に外して下さい。先に外してしまうと、どの部分のネジなのか判別が付きにくい場合がありますのでご注意ください。

### Step 1 ▶フロントスタンドとリアスタンドの取付方法

1. 下図のように、【① 本体】についている【②⑨ ロックピン】を一旦外します。
2. 本体前方に【⑦ フロントスタンド】を【⑩ボルト M8x65L】×2本、【⑪キャップナット M8】×2本、【⑫カーブワッシャ φ8.3 xφ22】×2枚で固定します。
3. 本体後方に【⑧ リアスタンド】を【⑩ボルト M8x65L】×2本、【⑪キャップナット M8】×2本、【⑫カーブワッシャ φ8.3 xφ22】×2枚で固定します。

⑩		ボルト M8x65L 4本
⑪		キャップナット M8 4個
⑫		カーブワッシャ 4個
		



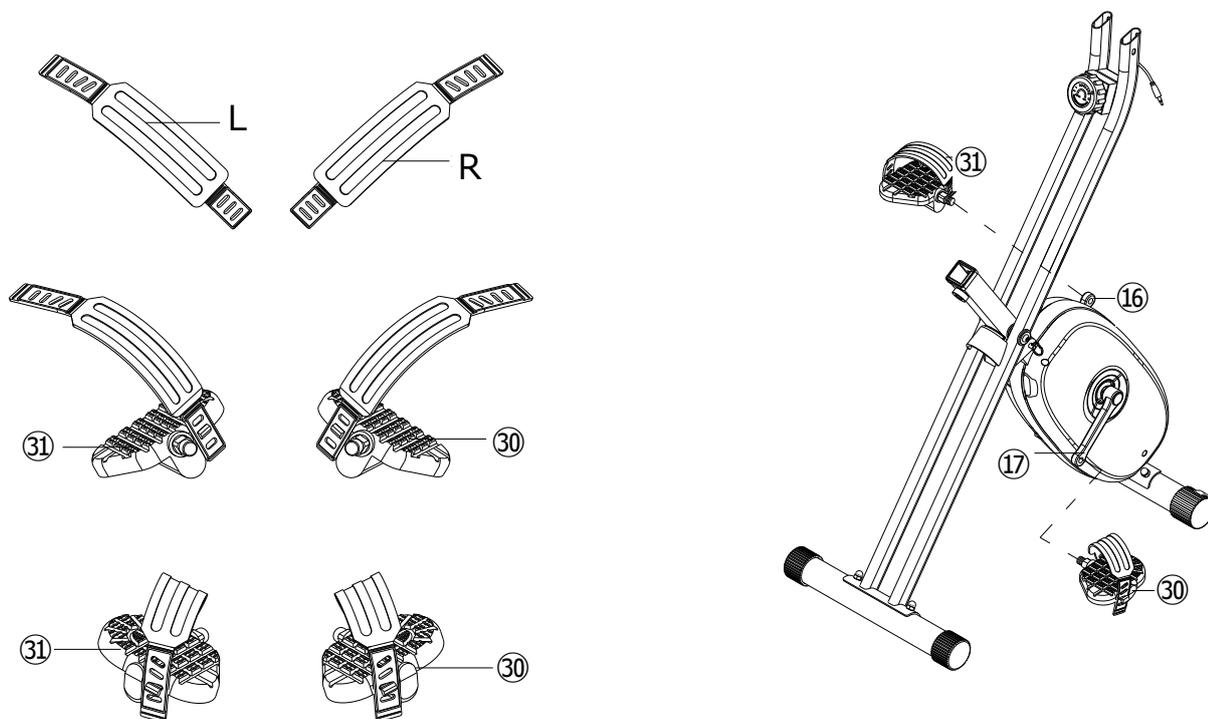
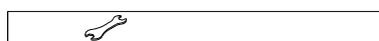
## Step2 ▶ペダルバンドの取付方法

1. 下図のように、ペダルバンドを取り付けます。  
バンド及びペダルにはL(左)・R(右)の印があります。  
必ず同じ印の物を取り付けて下さい。
2. できた【30・31 ペダル】をそれぞれ【16・17 クランクアーム】に付けます。  
クランクアームにはL(左)・R(右)の印があります。間違えないように取り付けて下さい。
3. 【30 右ペダル】は時計回りにして、【31 左ペダル】は反時計回りにねじ込んで固定して下さい。

\*左右間違えますとネジ山が破損し、取り付けができなくなりますので注意して組み立てて下さい。

\*ペダルは垂直に凹部に合わせてから、回すようにして下さい。

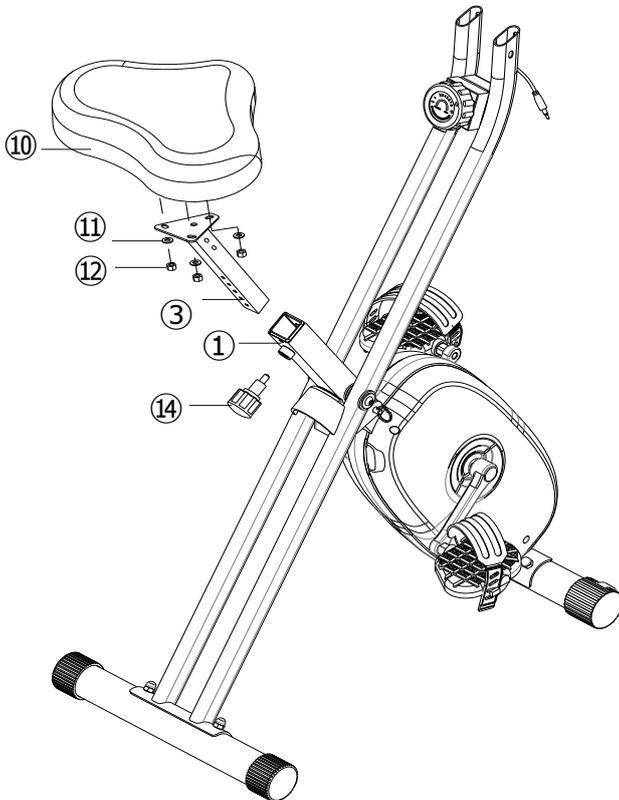
斜めに回すとネジ山がつぶれてしまいますので、注意して下さい。



### Step3 ▶シート部の組立方法

1. 【⑩ シート】の裏側についている【⑬ ナイロナット】×3本、【⑪ ワッシャ】×3枚を一旦外します。  
【③ シートフレーム】を先ほど外した【⑬ ナイロナット】×3本、【⑪ ワッシャ】×3枚で固定します。
2. 【③ シートフレーム】と【① 本体】の穴を合わせて、【⑭ ノブボルト】で固定します。
3. 【⑭ ノブボルト】でサドルの高さ調整をすることができます。

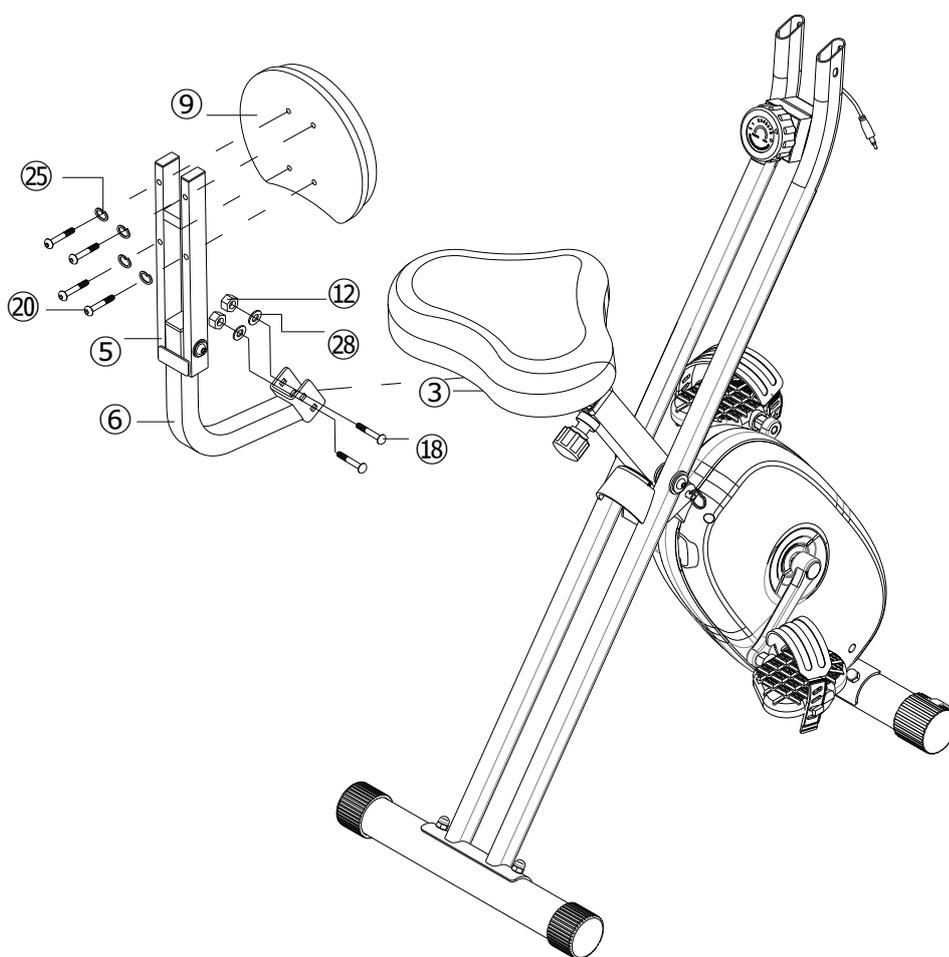
⑭		1 個
		



## Step4 ▶ 背もたれフレームの取付方法

1. 【③ シートフレーム】に【⑤⑥ 背もたれフレーム】を  
【⑱ ボルト M8x50L】×2本、【⑫ ナイロナット M8】×2本、【⑳ ワッシャ φ8.3xφ25】×2枚で固定します。
2. 【⑤ 背もたれフレーム】に  
【㉓ ボルト M8x45L】×4本、【㉔ Sワッシャ 1(M8)】×4枚で  
【⑨ 背もたれ】を固定します。

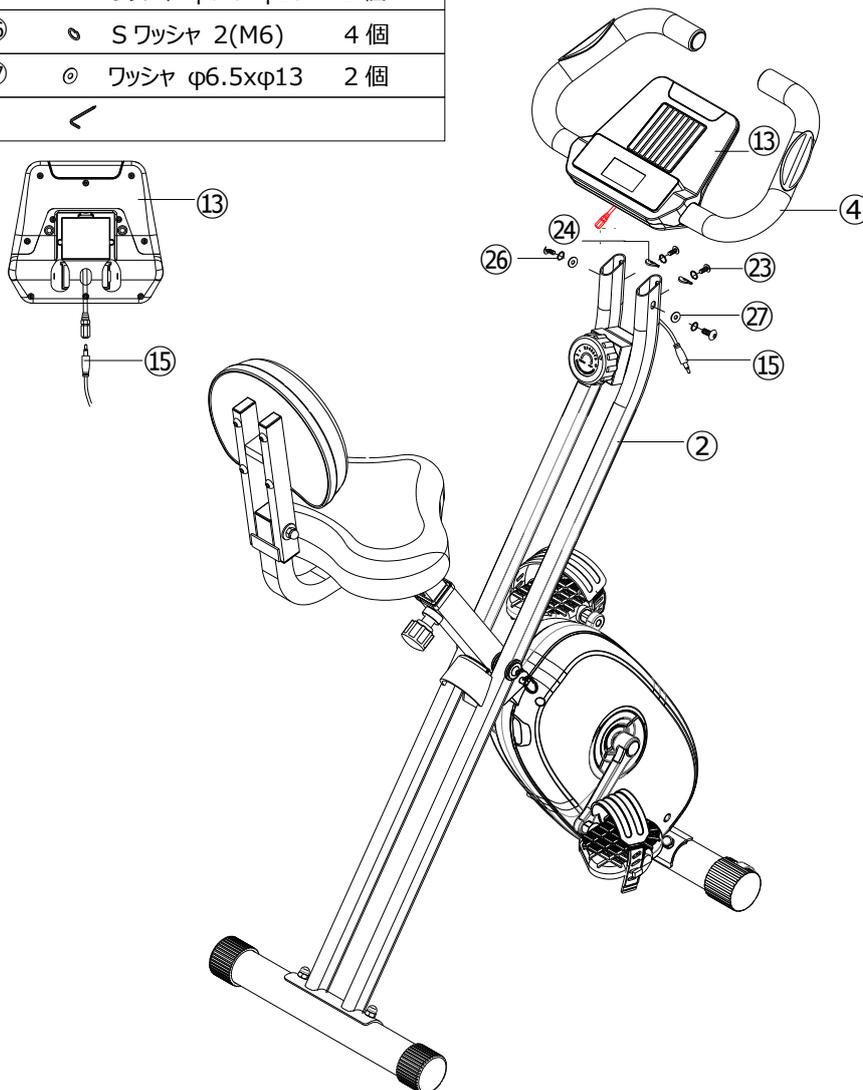
⑫		ナイロナット M8 2個	㉔		Sワッシャ 1(M8) 4個
⑱		ボルト M8x50L 2本	㉓		ワッシャ φ8.3xφ25 2個
㉓		ボルト M8x45L 4本	 		



## Step5 ▶ パネルの取付方法

1. 【① 本体】上部の左右に  
 【②③ ボルト M6】×2本、【②⑥ Sワッシャ 2(M6)】×2枚、【②⑦ ワッシャ φ6.5xφ13】×2枚で、  
 後ろ側に【②③ ボルト M6】×2本、【②⑥ Sワッシャ 2(M6)】×2枚、【②④ ワッシャ φ6.5 xφ13】×2枚で、  
 【④ ハンドル(パネル付)】を固定します。
2. 本体側にある【②⑤ センサーコード】と【②⑩ パネル】の裏側にあるコードを接続します。

②③		ボルト M6	4 個
②④		ワッシャ φ6.5xφ13	2 個
②⑥		Sワッシャ 2(M6)	4 個
②⑦		ワッシャ φ6.5xφ13	2 個
←			



## 使用方法・折りたたみ方法と解除方法

体格に合わせてサドルの調整が可能です。

背もたれシート付なので楽に運動することが可能です。

パネルの上にはタブレットも置けます。



安全ピンの付け替えで簡単に折りたたため、キャスター付きなので移動も簡単です。



安全ピンを引き出して、本体を折りたたみ  
(または折りたたみを解除し)、安全ピンを差し込んでロックします。



安全ピンの先の丸いピンロックがカチッとロックされるまで押し込んで下さい。  
安全ピンを抜き取る時は、ピンロックを指で押して引き抜いて下さい。

## パネル表示説明



操作を4分以上行わない場合には、スリープモード（パネルの表示が消えます。）に入ります。  
ペダルを漕ぐまたは、ボタンを押すと再起動できます。

**モード** : このボタンで〔時間(time)・速度(SPD)・総距離(ODO)・距離(DIST)・カロリー(CAL)・回転数(RPM)心拍数(PULSE)〕の切替ができます。

ストップモードの時に、**モード** ボタンを2秒以上長押しすると、パネルが再起動します。

**セット** : ストップモード中に **セット** ボタンを押し、**モードボタン** で目標時間(time)、目標距離(distance)、目標カロリー(calorie)を切り替えて、目標数値を設定することができます。

**リセット** : ストップモード中に、**リセット** ボタンを2秒以上長押しするとパネル表示がリセットされます。

設置した数値を0にしたり、総回数の積算をリセットします。

※パネルの裏面の電池を交換すると、総距離(ODO)はリセットされます。

**スキャン(scan)** : エクササイズ中にモードボタンを押し、パネルに【スキャン(scan)】を表示します。

すべての項目〔時間(time)→速度(SPD)→総距離(ODO)→距離(DIST)→カロリー(CAL)→回転数(RPM)→心拍数(PULSE)〕を順番に6秒ずつ表示します。

**時間(TIME)** : 運動時間を累積して表示します。

**速度(SPD)** : 0.0～999.9までkm/hの単位で速度を表示します。

**総距離(ODO)** : 総距離を表示します。

**距離(DIST)** : 距離を累積して表示します(最大値は99.9km/hです)。

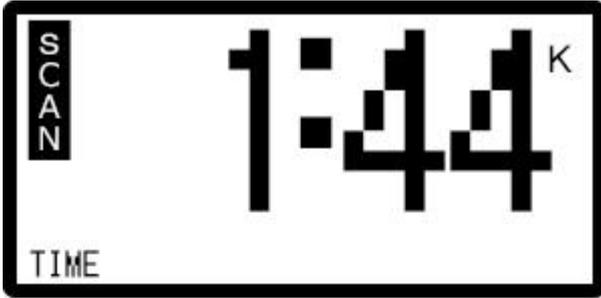
**カロリー(CAL)** : トレーニング中に消費したカロリーを累積して表示します。

**回転数(RPM)** : ペダルの回転数を表示します。

**心拍数(PULSE)** : トレーニング中の心拍数を表示します。

ハンドグリップで心拍数を認識できない場合はパネルに【P】という文字が現れます。

## パネル操作方法



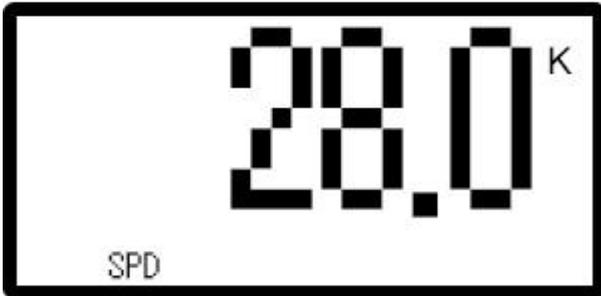
### 【スキャン】

すべての項目〔時間(time)→速度(SPD)→総距離(ODO)→距離(DIST)→カロリー(CAL)→回転数(RPM)→心拍数(PULSE)]を順番に6秒ずつ表示します。



### 【時間(TIME)】

運動時間を累積して表示します。



### 【速度(SPD)】

0.0~999.9までkm/hの単位で速度を表示します。



### 【総距離(ODO)】

総距離を表示します。



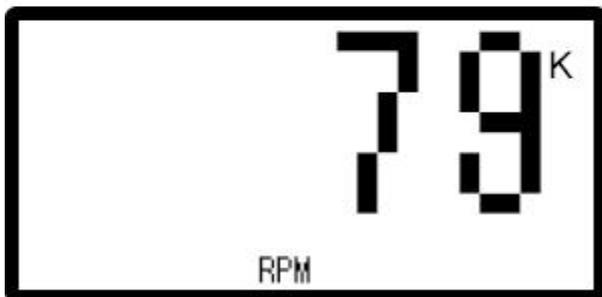
**【距離(DIST)】**

距離を累積して表示します(最大値は 99.9km/h です)。



**【カロリー(CAL)】**

トレーニング中に消費したカロリーを累積して表示します。



**【回転率(RPM)】**

ペダルの回転数を表示します。



**【心拍数(PULSE)】**

トレーニング中の心拍数を表示します。

ハンドグリップで心拍数を認識できない場合は、パネルに【P】という文字が現れます。

## 電池の交換について

※電池を交換すると、総回数の積算はリセットされます。

- パネルに指定の電池を入れると、ディスプレイが点灯します。
- 表示に異常が生じた場合は、電池を入れ直して下さい。
- 電池の残量が少なくなるとパネル表示が見えにくくなります。

パネルの裏側にある蓋を開けて、市販の単四乾電池 2 本（マンガン推奨）に交換して下さい。

電池を廃棄する際は、お住まいの地方自治体の廃棄処分方法に従ってください。

## 消耗品のご購入

症状	対処方法	
ペダルが割れてしまった。	パーツのお求めや修理のご連絡は、大広株式会社までお問い合わせ下さい。 <b>フリーダイヤル : 0120-25-1622</b> <b>携帯電話・PHS:03-5652-5056</b> 受付時間 : 平日午前 10~12 時ならびに午後 1~5 時まで	

## 製品メンテナンス

- 製品の美観を保つために、汚れや汗などは中性洗剤を薄めて含ませた布で拭き、その後乾いた布等でふき取って下さい。
- 水をかけたり、シンナー・ベンジンなどで拭かないで下さい。
- パネルの汚れや汗は、乾いた布で拭き取って下さい。
- ペダルの緩みなど、マシン各部位のボルト類に緩みが無いか常にチェックして、正常を保って下さい。

## 連続使用時間について

### <使用時間を守ってください！>

本製品を末長くご使用していただくために、下記に示す使用時間を必ず守ってください。

- 連続使用時間は **60 分** までです。
- 次に使用するときには、先に使った時間の **倍以上** のインターバルを取ってください。

(例：30 分間使用⇒60 分間以上マシンを休ませる)

## 故障かなと思ったら

症状	原因	対処方法
表示パネルが作動しない	① 乾電池の【+】【-】の入れ間違い ② 接続コネクタが外れている。 ③ 乾電池が切れている。	① 乾電池の【+】【-】を入れ直して下さい。 ② コネクタの接続を確認して下さい。 (Step5 をご参照下さい。) ③ 新しい乾電池に入れ替えて下さい。
ペダルが取り付けられない	ペダルの左右を間違えている	Step2 を参照して下さい。
脈拍が測れない	① 脈拍コードの接続が不十分 ② パルスを握っていない	① コネクタの接続を確認して下さい。 (Step5 をご参照下さい。) ② 本書の 11 ページをご参照の上、しっかりと両手で握って下さい。
ペダルを漕ぐと異音がある	① ペダルの締め込みがゆるい ② ペダルに問題がある ③ 本体に問題がある	① 最初に入っていた工具 (ペダルレンチ) で向きを間違えないようにペダルを締め直して下さい。(Step2 を参照して下さい。) ② ペダルを外した状態で、クランクを回してみして下さい。音がなくなったらペダルの問題です。 ③ ②でも音が改善しない場合は、本体の問題です。 ②と③の場合、大広株式会社までお問い合わせ下さい。

## 保証書

本保証書は下記の保証期間ならびに保証条件にしたがって無償修理することをお約束するものです。この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

品名	エックスバイク（家庭用）DK-662H
保証期間	ご購入日より1年間
ご購入日	年 月 日
お名前	
ご住所	
TEL	- -

- (1) 取扱説明書に従った正常な使用状態で故障した場合は、無料保証いたします。
- (2) 保証期間内に故障した場合は、本書（もしくは当社から発送した年月日を示す証票）をご提示下さい。
- (3) 保証期間内でも次の場合には保証は受けられません。
  - お買上げ後の移動、落下、転倒等の故障及び損傷
  - 本来の使用目的以外による故障及び損傷
  - 火災、地震、風水害、落雷、その他天災地変・公害・使用環境にともなうサビ・塩害等による故障及び損傷
  - 保管上の不備による故障及び損傷
  - 不当な修理、改造による故障及び損傷
  - 取付場所の床面の損傷
  - 本保証書の添付のないもの
- (4) 使用に伴う消耗品は、無償修理交換の対象になりません。
- (5) 家庭用以外に使用した場合は、無償修理交換の対象になりません。
- (6) 本保証書は再発行いたしませんので大切に保管して下さい。
- (7) 保証期間が過ぎた後の故障については有償にて修理交換します。
- (8) 本保証書は日本国内のみ有効です。
- (9) 修理品についての運賃、組み立て、諸費用は原則としてお客様負担でお願いします。
- (10) 本保証書は、お買上げ年月日、販売店名、販売店印が記載されていないと無効です。  
ただし、商品をお届けした際の配送伝票控や購入日が証明できるもの等がある場合はその限りではありません。
- (11) 出張修理に関しては、保証期間内でも有償になる場合があります。

開発販売保守 大広株式会社

〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町 3-41-4 2F

TEL : 03-5652-5056 / FAX : 03-5652-5078

受付時間（平日 AM10:00~12:00  
PM1:00~5:00）

**フリーダイヤル : 0120-25-1622**

**携帯電話・PHS:03-5652-5056**

受付時間：平日午前 10~12 時・午後 1~5 時まで